



三重県公立小中学校教頭会
〒514-0003 津市桜橋 2 丁目 142
教育文化会館別館 3 階
TEL 059 (228) 2340
FAX 059 (228) 2271
E-mail:mieheadt@hyper.ocn.ne.jp



5月8日に行われた書面議決におきまして、私を含め8名を新役員として選任していただきました。このような重責を務めさせていただきことになり、身が引き締まる思いです。役員一同、精一杯務めさせていただきますので、会員皆様のあたたかいご理解とご支援をいただきますようお願いいたします。

さて、新型コロナウイルス感染症の影響により緊急事態宣言が出され、4月中旬から全国の学校が臨時休業となりました。臨時休業に伴う保護者への案内文書作成、休業中の課題配布と回収、児童一時預かりへの対応など、今まで経験してこなかった課題解決に追われることになりました。学校再開にあたっては、分散登校の計画、消毒作業の準備、新しい生活様式に合わせた学校生活の見直しなど、検討しなければならない新たな課題が山積しており、安全・安心な学校について真剣に考えた2か月間であったかと思います。また、県教頭会においても、新型コロナウイルス感染拡大防止のため5月8日に予定していた定期総会を中止とし、今後も7月の夏季教頭研修会、11月の教頭会研究大会などの行事は参集型とせず、資料配布や研修集録

作成など、例年とは違った形で行うこととなりました。

この間、各教頭先生方におかれましては、少数職種の方々も含めた職場全体での議論の推進、保護者・地域への情報発信、教育委員会との連携など、いずれも中心的な立場でかかわってきてみえたことだと思います。現在も、行事の見直しや、休業分の学力保障など、目の前の課題解決に追われる多忙な毎日ではありますが、学校の要としての教頭の役割の重要性を改めて自覚する毎日でもあります。しかし、こういう状況だからこそ、同じ教頭職として県全体の仲間とのつながりを大切にして、多くの方々との協働に取り組んでいきたいと思っています。私も、オンラインでの地域の教頭会議において他校の様子を聞くことで、「同じ課題で悩んでいるな」と思いを共有したり、「こんな取り組み方があるんだ」と元気をもらったりする経験を持ちました。コロナ禍を乗り越えた経験を、のちの財産として残せるような一年にすべく共に頑張りましょう。会員の皆様の力強いご支援とご協力を重ねてお願いし、就任にあたっての挨拶とさせていただきます。

令和2年度 県教頭会本部役員名

役 職	名 前	学 校 名	名 前	学 校 名
会 長	稲 垣 孝 子	楠 小 学 校		
副 会 長	植 谷 幸 子	芸 濃 中 学 校		
副 会 長	三 輪 辰 男	橋 北 中 学 校	中 村 尚 美	中 島 小 学 校
書 記	佐 藤 直 史	伊 曾 島 小 学 校	脇 谷 明 美	美 旗 小 学 校
会 計	山 中 伸 一	下 御 糸 小 学 校	渡 邊 史 次	賀 田 小 学 校

事務局長	辻 幸 子
------	-------

E-mail : mieheadt@hyper.ocn.ne.jp

ホームページ : <http://mie-kyotokai.jp>

令和2年度 郡市会長・理事名

郡 市 名	会 長		理 事	
	名 前	学 校 名	名 前	学 校 名
桑名市・桑名郡	貝 梅 弘 明	在 良 小 学 校	山 河 敦 彦	多 度 北 小 学 校
いなべ市・員弁郡	宮 崎 和 久	藤 原 小 学 校	宮 崎 和 久	藤 原 小 学 校
四日市市(小)	矢 田 圭 毅	中 部 西 小 学 校	酒 匂 秀 人	海 蔵 小 学 校
四日市市(中)	吉 田 剛	港 中 学 校	岡 本 章	西 笹 川 中 学 校
三 重 郡	小 林 朗	鵜 川 原 小 学 校	田 中 陽 子	朝 日 小 学 校
鈴 鹿 市	神 原 亜 矢 子	深 伊 沢 小 学 校	葛 西 和 巳	玉 垣 小 学 校
亀 山 市	西 川 浩	昼 生 小 学 校	松 本 英 夫	白 川 小 学 校
津 市 北	松 田 敦	千 里 ヶ 丘 小 学 校	瀧 川 弘 子	明 合 小 学 校
津 市 中	大 屋 ゆ かり	南 が 丘 小 学 校	岡 田 興 昌	豊 里 中 学 校
津 市 南	北 田 昌 克	香 良 洲 小 学 校	浦 出 直 人	香 海 中 学 校
松 阪 市	後 藤 正 和	三 雲 中 学 校	森 健	阿 坂 小 学 校
多 気 郡	渡 辺 明	明 和 中 学 校	池 村 一 平	日 進 小 学 校
伊 勢 市	西 山 武	城 田 小 学 校	奥 田 恭 子	豊 浜 東 小 学 校
度 会 郡	東 浦 良 幸	大 宮 中 学 校	服 部 卓 也	南 島 東 小 学 校
鳥 羽 市	小 林 龍 哉	答 志 小 学 校	中 村 久 美	加 茂 小 学 校
志 摩 市	東 川 泰 仁	志 摩 中 学 校	八 橋 浩 子	東 海 小 学 校
伊 賀 市	中 矢 英 二	上 野 東 小 学 校	藤 山 正 道	上 野 南 中 学 校
名 張 市	岩 崎 孝 子	薦 原 小 学 校	山 本 芳 広	北 中 学 校
紀 北	堀 内 竜 彦	紀 北 中 学 校	稲 葉 武 彦	赤 羽 小 学 校
紀 南	寺 本 育 史	金 山 小 学 校	小 林 信	尾 呂 志 学 園 中 学 校

令和2年度 新任教頭名

4月1日現在 135名

[illegible]

新しい風

135名の方が本年度新しく教頭として着任されました。フレッシュな声をお届けします。



自分のできる ことから

桑名市立大和小学校

水谷 公

数年前、中学生時代の恩師から「教頭にならないのか?」と聞かれました。「考えていません。」と答えると、その恩師は「教頭は職員室の担任。やり甲斐があるぞ。」と言われ、その言葉はその後も忘れることはありませんでした。

本年度から教頭になったわけですが、まだやり甲斐など感じる余裕など無いというのが正直なところ。仕事をこなすだけの毎日ではつまらない、もっと職員室の担任らしく自分のできることはないかと考え、「教頭だより」を職員向けに発行することにしました。「志村けんさんの死から考えたこと」「家で飼っているネコの話」「自分自身の生い立ちのこと」など、とりとめのない雑感を載せ、暇なときに読んでもらう。それをきっかけに職員と対話をする。とても小さなことですが、これからも続けていきたいと思っています。



夢と希望を 持てました

いなべ市立山郷小学校

近藤 あゆみ

「60歳までバリバリ担任をする」のが夢でしたが、ある研修会で、管理職になっても子どもや保護者とつながることはできると知り、夢と

希望を持ちました。

教頭として迎えた初の4月1日は、覚悟していた以上に自分の無力さを痛感しました。「教頭先生」と尋ねられることの大半に、明確な答えを出せず、申し訳なさでいっぱいになりました。

前任の教頭先生が、「やることリスト」を作ってくださっており、本当に助かりました。4月当初は毎日のように電話させてもらいましたが、いつも丁寧に教えてくださいました。

あれから2ヶ月半、自分で判断して対処できること・自分から気づいて行動できることが増えました。自分の学年部だけでなく、幅広く関わって、子どものことや教材のことで話をしていけることにも喜びを感じています。

みなさんが生き生きと自信を持って働けるように、プラスの声かけをたくさんしていきたいです。一人前の教頭をめざしてがんばります。



やっと、 スタート地点!

四日市市立三重北小学校

伊左治 智香子

私が教頭として赴任した三重北小学校は全児童数が181名の小規模校です。「全児童の顔と名前を覚えることができるかもしれない」と、子どもたちとの出会いを楽しみに4月1日を迎えました。ところが、慣れない業務と新型コロナウイルス感染症に係る対応で、この2ヶ月は、目まぐるしく過ぎ去ってしまいました。

5月末、子どもたちが学校に戻ってきました。そして、私は、職員室で子どもたちの話を先生方から聞かせてもらうことが増えました。また、PTAをはじめ地域の方々の顔がわかるようになってきました。校長先生のリーダーシップと職員に支えられ、やっと、教頭としてのスタートが切れたところです。この1年は、日々、自分に「今、何をすべきなのか」を問いながら、学校教育目標の実現に向け、職員とともに力を尽くしていきたいと思います。



「いろいろな 目線で」

四日市市立内部中学校

野間 達也

本校は、四日市市の南部に位置し、自然に恵まれた環境にあります。木々が生い茂る丘陵地や保護を目的に毎年清掃活動を行っている河川があります。生徒数としては、近年減少傾向の学校が多い中、校区内で新興住宅地が開発されており、人数は横ばい若しくは増加する年もあるようです。そんな内部中学校に異動し、2ヶ月がたちました。教頭職に就任して感じたことは、やはり教諭職とは業務内容が違うところが多いということでした。事務作業が大半を占め、さらに当然ながら教職員や生徒・保護者や地域のことを考えた指示やフォローを行っていくことが日常化しました。ほかの先生方の協力なしには、現在の業務を継続できないと痛感しているところです。

さて、業務の中で常に意識していることは、いろいろな目線（生徒、保護者、地域）で学校のことを考えるということです。つつい教職員目線で物事を考えがちなのですが、そうならないように日ごろからアンテナを高くして、多

角的に物事が考えられるようにしていこうと思っています。そして、本校の教育目標である「知性豊かに 心さわやか たくましく生きる」を目指して、日々の努力を積み重ねていきたいと考えています。

また、四日市市の教頭会では定期的に会議を持ち、日常の教育課題について、話し合っています。特に各校の様々な工夫された取り組みや違う切り口の考え方が聞けるので、自校の学校運営に大変参考になっています。



「本当の 教頭の仕事」

菰野町立千種小学校

伊藤 さとみ

新米教頭になって早2ヶ月。この2ヶ月間、何をしてきたのか思い出せないくらい多忙で落ち着かない日々を過ごしてきました。いきなりの新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休業措置、いつもの年とは違う新学期であり、普段の教頭業務内容が大幅に変更になっての2ヶ月間でした。この期間に学んだこと、それは「教頭の本来の業務内容は学校を危機から守り、円滑に子どもたちの学習環境を整えることだということ！」。頭ではぼんやりとわかっていたことが、このような状況になり、必然的に身をもって体感することができました。学校が一丸となって取り組んでいかなければならないときこそ、リーダーシップを発揮していきたいものです。





非日常から日常へ

鈴鹿市立庄内小学校

樋口 裕 康

新型コロナウイルス感染症が流行する最中、鈴鹿の山の麓にある全校児童79名の小規模校に教頭として赴任しました。教頭の4月は忙しいと聞いていましたが、想像をはるかに超えていました。日々の業務に加え、感染症対策、導入されたクロームブックとオンライン学習…。仕事量に忙殺されながら必死に食らいつく毎日です。

ある日、地区市民センターの講習会に誘われました。私には、校庭に現れたサルを追払う花火を打つ仕事があります。その打ち方を学ぶためです。庄内地区では、サルが日常的に集団で現れ、畑を荒らします。地域の方々は、これまでと何ら変わりなくサルの食害と闘っています。そんな地域に生きる子どもたちにとって、サルがいることは日常です。子どもたちの日常の一つである学校生活を少しずつ取り戻していきたいと、花火を打ち上げながら心に誓いました。



特別な意味

亀山市立井田川小学校

加藤 元 由

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、美術館のミュシャ展が中止されました。やむをえないことですが、楽しみにしていただけに、とても残念に思います。アルフォンス・マリア・ミュシャの作品は画集に掲載されているし、インターネットで検索すれば、たくさん紹介されています。商品のパッケージにもよく使われて

います。ただ、本物を肉眼で鑑賞することには、特別な意味があるように思うのです。臨時休業中には、オンライン授業や教材配信が大きな役割を果たしました。でも、だからこそ、通常の授業だけがもつ特別な意味について考えさせられました。特別な意味をもつ本物の授業で、子どもたちも先生も笑顔になれる学校づくりのため、励みたいと思います。



〈日々、勉強〉

津市立朝陽中学校

野口 和 規

担任をしていた頃の生徒との関わり方や新しい職場での職員とのコミュニケーションに、これまでとは少し違った新しい感覚を覚えながらも、3ヶ月が経とうとしています。通常業務の校舎の開閉、文書整理、電話・来客・職員への対応だけでなく、コロナ禍の臨時の対応も加わり、目まぐるしい日々を過ごしてきました。教頭の仕事は、ボーダレスでエンドレス。常に、多くの目を持って対応しなければなりません。「校長の補佐」「校務の整理」を毎日噛みしめながら業務に当たっています。教頭の職は、判断職と言われるように、私は、校長の的確な指導と事務官の丁寧な指導のもと、今後も正しく判断できる力を少しずつ養っていききたいと思います。





「さとく、やさしく、 たくましく」

津市立一身田中学校

大 杉 博 敏

市教育行政での勤務を経て、6年ぶりに学校現場に復帰しました。「子どもたちと一緒に、あんなこともしたい、こんなこともしゃべりたい」なんて、いろいろと考えながら楽しみにしていた4月。何とか、着任式はさせていただいたものの、すぐに臨時休業となり、子どもたちのいない学校で様々な対応に追われる毎日。「こんなはずじゃなかったのに・・・」そう思いながら2ヶ月が過ぎていきました。何とか乗り切ったのは、戸惑う私に声を掛け、何もわからない私を助けてくださった、校長先生をはじめとする教職員の方々のおかげです。こんな職員集団だからこそ、子どもたちも安心できる。一中の目指す子ども像「さとく、やさしく、たくましく」を実現するために、まずは職員集団が、そして自分自身がそうでありたいと思います。



ポジティブに…

津市立久居中学校

敷 地 哲 也

9年間の市教委での勤務を終え、久しぶりの学校に胸躍らせて4月1日を迎えました。始業式で子どもたちの前に立たせていただき、新規採用時の自分を思い出した感覚でした。しかし、新型コロナウイルス感染症に係る臨時休業が続き、ようやく学校が動き始めたばかりで子どもたちとの距離感をやっとなつかみ始めたところです。給食や部活動といった子どもたちの楽しみが少しずつ戻り、やっとな学校らしくなってきた

と感じています。

学校の新しい生活様式が示され、今まで当たり前であったことが大きく変わろうとしています。時代の流れに取り残されないよう、ピンチをチャンスととらえ、オンラインをはじめとする新たなミッションに取り組んでいきたいと思っています。



「学校の安全 安心のために」

松阪市立西中学校

松 川 孝 介

着任から2ヶ月が経ちました。教頭となり、子どもたちとの距離が離れた分、例えば事務職員や校務員、業者の方や地域の方と関わる機会が増えました。

これまでの自分が知らなかったこと、気づかなかったことがたくさんあり、本当にたくさんの方々が実に様々な形で、学校の安全安心に携わり、学校を支えてくれていることに気づかされました。

これまでの自分自身の学校を見る視点が一面的であったことに気づかされました。

臨時休業も終わり、日常が戻ってきました。子どもたちが安全安心に学校生活を送っていきように、多様な角度から学校を見つめられるように自分を変えていきたいと思っています。





「模索中」

大台町立宮川中学校

吉田 武 弘

昨年度2月末よりコロナ禍による臨時休業が始まり、式典・行事・大会等様々な子どもたちの大切な機会が奪われました。私自身も心の整理がつかぬまま、この地に赴任することになりました。「切り換えるんだ」と何度心に言い聞かせたことか。正直、2ヶ月が過ぎようとしていますが、まだ空白の時間を取り戻せたらと思いを巡らせることがあります。

緊急事態宣言が解け、徐々に平常日課を取り戻そうとしています。4月1日から目の前にあるものをただただ処理（職員のお助け多々）し、校長の指示のもと、コロナ対策に取り組んできた日々でした。一日も早く今までの当たり前の光景が戻ってくることを願いながら、自分らしい教頭像を模索し、実践し、本校の教育に寄与できるよう一歩ずつ前に進みたいと思います。



かけがえのない 「当たり前」

伊勢市立上野小学校

森 本 一

毎朝、昇降口の前で全校児童に挨拶をしている。子どもたちが気持ち良く一日のスタートを切れるよう、明るい挨拶や声かけを心掛けている。一人ひとりのその日の状態を、子どもたちの挨拶する姿から見取っている。マスク越しで見えにくい表情もしっかり読むようにしている。学校生活を楽しみにしているか、暗い顔をしていないか。今日も元気だな、今日はちょっと大人しかったけどどうしたのかな…。気が付いた

ことを職員に伝え、一人ひとりが楽しく学校生活を送れるよう、職員全員でのサポートにつなげている。毎日登校してくるという当たり前のことがどんなにかけがえのないものなのか、今回のコロナ禍でつくづく感じている。一つ一つの挨拶から大切にしていきたい。



「ありがとう ございます」

大紀町立七保小学校

杉 山 美 和

「ありがとうございます」以前お世話になった教頭先生がいつも口にしていた言葉。とても温かく優しい言い方でした。

気がつけば私も4月から毎日使い続けています。毎日職場のみなさんに支えてもらい、地域や保護者の方々にも温かく声をかけてもらっています。また、たくさんの先輩や仲間から励ましの言葉ももらっています。みなさんの支えのおかげで今の私があります。

これからはこの感謝の気持ちを大切にしながら、これまでお世話になった教頭先生がしてくださったように、温かくて何でも話ができるそんな雰囲気を作っていきたいです。





始まりは いつも離島から

鳥羽市立菅島小学校

池田 純代

約20年ぶりの船通勤。私の初任の地は坂手島にある小学校でした。そして、教頭としてスタートした菅島小学校も離島。「新たな始まりはいつも船通勤だ」と、離島の勤務に運命を感じています。

さて、菅島小学校は全校児童14名で複式学級のある小規模校ですが、地域の方々の学校へ対する思いは熱く、先日は学校運営協議会の会長さんが町内会の方々に声をかけてくださって、大勢の方が運動場の草刈りに来てくださいました。本当にありがたかったです。

今年度始まってすぐに新型コロナウイルス感染症の影響で休業となり、まだまだ自分が思うように仕事はできていませんが、先生方や保護者、地域の方々とともに菅島の子どもたちのために精一杯頑張っていきたいと思っています。



「Present Day Present Time」

志摩市立神明小学校

山川 恵利香

コロナ禍の中、感染症対策と初めての教頭業務に右往左往しながら、校長先生や職場の先生方に助けられ、3ヶ月が過ぎました。6月になり、子どもたちの登校とともに様々な問題も発生。子どもたちがいるからこそ、日々のあれこれ…。学校生活が戻ってきたと感じます。

毎日子どもたちと向き合い、奮闘している先生方を見ながら、「がんばれ！」と応援しつつ、また、その姿をうらやましくも思っています。私にできることは、職員室を心地よく風通しよくすること。動いていく日々の中で、子どもたちの姿も次々と変わっていきます。忙しい毎日ですが、「今日 この時」を大切に生きていきたいです。



「感謝しつつ…」

伊賀市立霊峰中学校

野田 真由美

こんな自分で、本当に務まるのだろうか…。不安しかないまま、4月が始まり、代表メールを開ければ、ずらりと並ぶ未開封のメール。とりあえず目前の仕事に忙殺され、まるで、教頭先生役を演じているかのような感覚で気が付けばもう5月末。今まで、自分は存分に生徒と向き合える環境を整えていただいていたことを初めて実感し、本当に感謝でした。そして、周辺校の教頭先生方や職場の校長先生はじめ職員の皆様のおかげで、右往左往の私も何とか今を過ごしています。もっと周りを見ることができる余

裕を持ち、効率化を図れるよう、ワークシェアを計画・立案し、働きやすい環境を整えていきたいと思っています。職員の活力を生徒へ還元できるよう取り組んでいきたいです。



「あかるく なかよく たくましく」

名張市立百合が丘小学校

生 杉 智 明

4月の入学式。マスクで顔が半分ほど隠れてはいるものの、わくわくドキドキしている様子がわかる新入生の子どもたちを見て、7年ぶりの学校への赴任が実感できました。

日々の業務については、まだまだ戸惑うことも多く、職場の校長先生からアドバイスをいただいたり、職員の皆さんに助けられたりして過ごしている毎日です。

本校の今年度の学校教育目標である「あかるく なかよく たくましく」を意識し、子どもたち一人ひとりが生き生きと輝く「居場所」のある学校をめざして、私自身も、「あかるく なかよく たくましく」がんばっていきます。



嬉しい再会

尾鷲市立宮之上小学校

植 松 敦

教頭として初めて赴任する学校が、私が教員生活をスタートした学校だと知った時、楽しみができた。それは、親になっている教え子に会うことである。

4月に身体測定のお手伝いに行った時、昔に担任した子とそっくりの子がいた。「もしかして」

と思い、「お母さん〇〇さんじゃない？」聞くとその通りだった。後日、臨時休業中、その親子が用事で学校を訪ねてきた時、その教え子と再会を果たすことができた。立派な母親になっていた。他にも、今はおばあちゃんになっている当時の保護者とも再会した。どちらも、とても嬉しい再会だった。

他にもまだ、保護者の中に教え子がいるようなので、どんな親（大人）になっているのか、再会が楽しみである。



出合いに感謝

紀宝町立相野谷小学校

喜 多 教 郎

早朝、車から降り立ち、校舎前の雄大な山々を眺め、新鮮な空気を吸う。これが私の一日のスタートだ。

新任教頭として着任してから約2ヶ月。新天地での教頭業務は、初めてづくしで戸惑うことも多かった。そのたびに、校長先生をはじめとした本校の教職員や様々な場面で関わった多くの方々に支えていただいた。この短期間に新しい出合いがたくさんあったことに喜びを感じるとともに、感謝の気持ちでいっぱいである。

また、この2ヶ月は、日常の大切さを痛感する日々でもあった。学校が再開し、子どもたちの声が校舎に戻ってきたときは、本当に嬉しく感じた。今後も、子どもたちの安全を守り、子どもたちが安心して学校生活を送るためには、教頭として何ができるかを最優先に考え、日々、精一杯取り組んでいきたい。



スモーク日和

津市立明合小学校 瀧川 弘子

わたしには、年に2回待ち遠しい時間があります。スモークの鶏ハム、ベーコンづくりです。スモークは燻製とも言い、塩漬けにした肉や魚などに煙をまわらせて、長期間の保存を可能にする昔からの保存食です。(うちは冷凍して3ヶ月楽しめます)

10年ほど前から夫の友人家族と始めました。始めたといってもノウハウは専ら夫の友人の方からで、塩やハーブの量・肉の仕込み方など、一から教えてもらったのです。

鶏肉、豚バラを数キロ買い込んで1週間塩漬けます。(この間我が家の冷蔵庫は生肉が占めています) 鶏肉には塩とハーブをつけるのですが、その量は毎回変わり、「ハーブつけすぎ。」「岩塩はどう?」「深層水のおいしい塩は?」「今年は、天日塩使おうか?」といろいろと面白がって試しています。当日は朝から流水で塩抜き。そしてスモーク。卵やチーズ、竹輪も燻すとおいしく、「今日は、これ燻製にしたいんだけど」とイカや鮭、ししゃも、ホタテやタコ、豆、ポテトチップスなど「おまけ」の燻製もやってみました。

燻製機は夫たちの手作りで、厚めの板で1m四方の箱を作り、下にはチップ(煙を出すための木材片)を入れる小さな扉があり、チップを入れて燻します。

チップもいくつか使ってみました。甘い匂いの

つくリンゴの木、チーズに合うクルミの木、魚にお勧めの渋めのナラの木など。ポピュラーなサクラが最近の我が家の定番です。好みを見つめるのがまた楽しみの一つです。

燻製は野外でしますので、待ち時間もそれなりにあります。実はその時間もいいもので、子どものことや仕事のこと、最近は健康について、高齢の親のことも同世代だからこその通じる話があり、ゆったりと時間を過ごすことができます。

スモークと世間話の両方楽しむために、1年に2回の日を待っているのです。残念ながら、今年は新型コロナウイルス感染対策のため5月の計画を断念しました。次は11月の予定です。ぜひ友人たちとスモーク日和を楽しみたいと思います。



郡市だより

小さな町のマンモス学校、自慢の円形校舎

三重郡朝日町立朝日小学校 田 中 陽 子

本校は、三重県北部、四日市市と桑名市の間にある三重郡朝日町にあります。面積、人口ともに小さな町で、平成10年ごろの人口は約7,000人でした。その後、住宅地開発が進み、一気に人口が増加、平成26年には1万人を超え、児童数も1,000人を超えました。ここ数年はやや減少傾向ですが、それでも900人の児童が通うマンモス校です。児童数が一気に増加したので、プレハブを建てたり、隣接していた幼稚園舎を小学校の校舎にしたりして、なんとか教室を確保しています。

そんな校舎ですが、町民にとって自慢の建物でもあります。なぜなら、校舎が珍しい円形で国の登録有形文化財に指定されているからです。この校舎は、昭和37年に建築家の坂本鹿名夫氏によって設計され造られました。円形の校舎の中の教室はバームクーヘン状になっています。音楽室では、子どもたちが自然に真ん中を向いて歌を歌うので、すてきな響きが生まれます。また、校舎の4階は

ドーム状のホールになっています。5年前に立派な体育館が建てられましたが、それまではこのホールで入学式・卒業式が行われていました。今でも、集会や体育の学習で利用しています。

去年は、突然、北海道の新聞記者が取材に来ました。なんと、同じ建築家が設計した円形校舎が北海道室蘭市に存在していることがわかったのです。写真を見せてもらおうと、瓜二つ！廃校により解体の危機が迫っているということで、存続運動のために取材に訪れられたというわけです。幸い運動が実り、後日、存続することになったという連絡がありました。遠い地のことですが、うれしく思いました。

毎年、6年生が図工の時間に円形校舎の写生を行っています。今年もまた180名の児童が、校庭から、好みの角度で、円形のふくらみを苦労しながら表現し、「自慢の円形校舎」を描いています。

